

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和4年11月11日発行

【学校経営の重点】

「和顔愛語 笑顔溢れる栄小学校」

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」

良かったところを伝え合う”あたたかい雰囲気”に感動！

保護者の皆様のご理解・ご協力により、学習発表会を終了することができましたことに対し、この場をお借りしまして、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

右下の画像は、学習発表会終了直後に撮影した6年生の集合写真です。6年生は笑顔にあふれ、とても楽しそうでした。他学年の子どもたちも同様であり、楽しそうに練習に取り組んでいる姿を見て、とても嬉しく思うとともに、とても心強く思っています。

学習発表会に向けた総練習では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、低学年・中学年・高学年ごとにそれぞれの発表を鑑賞しました。

鑑賞後に感想を述べる場面があり、その様子を見ていて感心したことは、①130～150名の児童・職員がいる中で積極的に挙手し、自分の考えを堂々と発表していたこと、②鑑賞した学年の良かったところをたくさん褒めていたこと、③頑張っている様子を間近で見て、自分達も頑張りたいという決意を述べていたことなどです。

このような”あたたかい雰囲気”に感動し、胸が熱くなりました。



小学校生活最後の学習発表会 6年生

※撮影時のみマスクを一時的に外しています。



総練習における感想発表



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生

活発な意見交換！ コミュニティ・スクール協議会

過日、コミュニティ・スクール協議会第1回会議を開催しました。本協議会の構成メンバーは次のとおりです。

コミュニティ・スクール協議会では、学校・家庭・地域が「どのような子どもを育てるのか」という目指す子ども像を共有し、その実現に向けてそれぞれ何ができるのかを考え、連携・協働した活動を行われるようにすることを目的にしています。

当日は、議事・授業を参観した後、意見交換を行い、スクールサポートスタッフの配置状況や児童の手荷物の軽量化に向けた取組内容、自宅でのタブレットの活用方法などについて、活発な意見交換を行うことができました。本協議会の皆様、大変ありがとうございました。



コミュニティ・スクール協議会		
	氏 名	役 職 等
会長	大久保 豊男 様	学識経験者、元学校評議員、さわやかサポート隊等
副会長	神原 文司 様	地域代表、前学校評議員等
コーディネーター	西川 千秋 様	地域ネットワーク委員会委員長、栄っ子ふれあいの会代表、さわやかサポート隊等
コーディネーター	名取 美代子 様	地域ネットワーク委員会コーディネーター、栄っ子ふれあいの会、図書ボランティア等
委員	荒地 幸夫 様	地域代表、前学校評議員等
委員	政野 麗子 様	元PTA会長、前学校評議員、栄っ子ふれあいの会
委員	南出 恵美 様	川北エリア児童保育センター施設長、元学校評議員
委員	千葉 えみり 様	栄保育園副園長
委員	横山 貢 様	PTA会長
委員	佐久間 和可 様	PTA副会長
委員	塩田 直之	校長

毎週、あればいいのに！ 栄っ子ふれあい広場 大盛況！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年度は予定通りに実施することができなかった「栄っ子ふれあい広場」を2学期になってから定期的に学年ごとに開催しています。

先日は、3年生を対象に開催してくださり、「栄っ子ふれあいの会（西川千秋代表）」の皆様のご支援の下、3年生は2種類の工作に挑戦し、あれこれ考えながら、とても楽しそうに取り組んでいました。

そのような中、「栄っ子ふれあい広場は楽しいので、毎週あればいいのに」という声が聞こえてきました。楽しいひとときを毎回提供くださっております「栄っ子ふれあいの会」の皆様、心より感謝申し上げます。

